

No.1581

第1582 回例会

2013年6月14日(金) 18:30～
点鐘

ロータリーソング “我等の生業”

物故会員黙禱

会長会務

* ゲスト紹介。

米山奨学生 岳 軻さん。後ほどご紹介と自己紹介をしていただきます。

* 本日は創立33周年記念夜間例会です。

親睦・出席委員会の皆様にはお世話になりました。

* 「日本税理士政治連盟の大会に参加して」と題して少しお話しします。

幹事報告

* 6月28日(金)は定款により、休会といたします。次週が今年度最後の例会となります。お間違えないようご注意ください。

* お支払いの請求はお早めに事務局にお出し願います。

* 理事・役員引き継ぎ会は6月21日(金)、18:30～ニューオータニ地下山茶花です。

委員会報告

* 親睦活動・出席委員会

出席率・スマイル報告

* その他

創立33周年記念夜間例会懇親会

* 会長あいさつ

* 会食

* 手に手つないで

先週(第1581 回例会)の記録

2013年6月7日(金) 12:30～13:30

会長会務(西尾副会長が代行)

* 6月1日に開催された、RI第2690地区第1グループ2013～2014年度第1回会長幹事会の報告をいたします。

田邊賢二次期ガバナー補佐、随同行の鳥取北C植田哲朗氏と次期会長7名、次期幹事7名の総勢16名が出席し対翠閣で開催されました。

ガバナー補佐の挨拶に引き続き、出席者が自己紹介と次年度への心構えを披露しました。

地区目標の説明と依頼があり、次にクラブ訪問日程などの説明がありました。当クラブには田邊ガバナー補佐は7月5日、森本次期ガバナーは7月19日の訪問予定です。

また、地区大会は10月6日津山市総合体育館、IMIは4月26日米子コンベンションセンターで開催されます。

幹事報告

1. 鳥取北RCより、東部5RCゴルフ大会の収支報告が届いています。次回は当クラブが幹事となります。
2. 暑くなりましたのでクールビズでご出席ください。
3. 今年の青島一斉清掃は中止となりました。

出席率

6月7日 会員52名欠席 15名 71.15%
5月24日 メーキャップ 6名 84.62%

メーキャップ会員

6月3日 児島 良 岸本 潤 米村年博
生馬美津雄 山下卓治 幡 碩之 吉田 博の各会員 鳥取中央RCへ

スマイル

* 葉狩弘一会員 / ①本日も東京出張です。西尾副会長には最後の最後までご迷惑をおかけします。申し訳ありません。②とうとうやりました、

東部5RC対抗ゴルフコンペ団体戦我が西クラブ初優勝です。もう思い残すことはありません。

*西尾 茂会員 / 東部5RC親睦ゴルフコンペで当クラブが優勝しましたこと、誠におめでとうございます。西村早栄子様、卓話よろしくお願ひします。

*米花廉友会員 / 西村さん、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

*米本哲人会員 / 美砂ちゃん、お手数かけました。

*森下哲也会員 / プログラム委員会、今日ですべて完結です。ありがとうございました。

*田中宏和会員 / 森本さん、お世話になりました。

*宮本孟尚会員 / 情報委員会の皆様、お世話になりました。

*早退3件、バッジ不携帯1件

合計16,000円

ゴルフスマイル

*岡本安量会員 / 5RC合同コンペで優勝しました。同好会はビリから2番目でした。よい1日だったことを報告します。

*倭島昭博会員 / 記念すべき、5クラブ合同コンペのおまけで栄誉ある葉狩会長杯を頂けることに感謝申し上げます。ありがとうございました。

*岩ノ上洋一郎会員 / 東部5クラブ合同GC団体戦初優勝バンザイ!!

合計9,000円

雑誌委員会 太田会員

ロータリーの友6月号の表紙とお勧めの記事の紹介。

表紙：タテ / 31頁：表紙のメッセージ

記事：タテ / 2頁：国境なき平和を考える

タテ / 7頁：この人、この仕事

ヨコ / 5頁：ロータリー親睦活動

ゴルフ同好会 岩ノ上会員

6月2日、東部5RC対抗親睦ゴルフ大会の結果報告：団体戦にて当クラブが初優勝。個人戦、岡本安量会員優勝、麻木宏栄会員準優勝、岩崎陽一会員5位。(40名参加)

併せて開催した葉狩会長杯は倭島昭博会員が優勝されました。

卓話「森がぼくらのようちえん！」

～まるたんぼうの活動紹介～

NPO法人「智頭町森のようちえんまるたんぼう」

代表 西村早栄子さん



森のようちえんとは

50年代デンマークで生まれた野外保育のスタイル。春夏秋冬、毎日森に通い一日の大半を過ごす。徹底した見守る保育(自主性を大切に)。森のようちえんで育った子は体力が付き、病気に強く、自立が進み、コミュニケーション能力などが優れると言われている。ここ数年日本全国でも急速に広まりつつあり、まるたんぼうは其中でも、徹底した見守りと行政との連携で注目されている。

現在の活動

3～5歳児の毎日預かり型森のようちえんの運営(2園)、2歳児親子週1回の親子組など体験事業、森林整備活動(年4回)、普及啓発事業(視察は年150人、勉強会や講演会開催など)

まるたんぼうの特徴

町全体に広がる複数の森のフィールド(14箇所の森)を持つ、智頭一鳥取間の送迎サービス、働くお母さんも預けられる(託児部門がある)、補助金をもらって運営。

まるたんぼうの活動範囲は14の森、毎日こどもたちと相談していく場所を決めている。

(昨年NHKで放映されたドキュメンタリの紹介)

とにかく心身ともたくましくなる、人懐っこい、自然を感じる力(観察力・創造力)がつく、自分の限界を知る(危機回避力)、自分でやろうとする(自立心・解決力)高いコミュニケーション能力、集中力、森を大切にできる心が育つ。

まるたんぼうを開園してみると

保育士さんは体力勝負なので若い労働力雇用の創出につながる、智頭町のイメージアップ(森の町智頭町)で移住が増えている。現在の園児数36名、内移住者数10名(7家庭)

課題と夢

県内外で仲間の園を増やしたい。地元の参加をもう少し増やしたい。お母さんの能力を生かしたビジネスを創ったら面白い、まるたんぼう小学校の設立が一番の夢。

活動を通して伝えたいこと

森のようちえんは今一番大切なことを学べ、関わる皆(子供・スタッフ・保護者)がハッピーになる活動です。人件費だけで活動でき雇用の創出が出来るので地方を元気に出来るツールと考えています。子供は素晴らしく素敵な存在です。子育てって本当に楽しいですよ!「広がれ森のようちえん」

次週例会予定

2013年6月21日(金)1583回例会

全員協議会「理事・役員退任あいさつ」